

どの教室もピンクの壁とカーテンに彩られている。清流みずほ幼稚園

の園長・加納精一さんは、「母親の胎内をイメージしています」と語る。

生まれてわずか3~5年の子どもたちには、穏やかで安心できる環境を用意したいという思いを込めた。

ほかにも多くの工夫を施している。園内の照明は明るくしそう、落ち着いた雰囲気に。次の行動に移るときは、チャイムではなく先生が歌で子どもたちを促す。朝と帰りには先生が子どもたちをしっかりと抱きしめ、愛情を伝える。

加納さんも以前は読み書きや礼儀など就学前教育を行い、行事や発表会に入れていた時期があつたが、子どもたちの疲れた様子に疑問を感じていた。そんなときにシュタイナー教育に出合う。「子どもが主体になる、自由に遊ばせる」というのは、それまでになかつた幼児教育法でした。実践してみると子どもの目がキラキラし、体の力みが消える。これは子どもの発達に即していると実感しました」。

このシュタイナー教育を取り入れた保育施設は、少しずつだが各地にでき始めている。7歳までは体を育てる時期と位置付け、体の健全な発達が意思や感性を生み出すもどにな

ると考えている。早過ぎる知育は発達を妨げるので、園では文字教育は行わず、教室には絵本も置かない。代わりに先生が民話や童話を繰り返し話して聞かせる。これでは読書や話が苦手になるのではと心配にならなかった子どもたちは、卒園後にしんできた子どもたちは、卒園後に活字が苦手になるのではと心配になります

K

に本好きになつていく」という。大き

な実りを得るために、急がせずに語が読めるようになる感動から、逆

に好きになつっていく」という考え方だ。

「今の子どもたちは、やらされすぎ

とせかされすぎて、疲弊しているよ

うに感じる。頭ではなく体と感覚を

使うことで、どの花も美しく咲く土

台づくりをしていきたいと思つてい

ます」

とせかされすぎて、疲弊しているよ

うに感じる。頭ではなく体と感覚を

使うことで、どの花も美しく咲く土

台づくりをしていきたいと思つてい

ます

シユタイナー教育で 意思力と行動力を 基礎を育てる

早期教育はいらない!



»シユタイナー教育の考え方

●7歳くらいまで

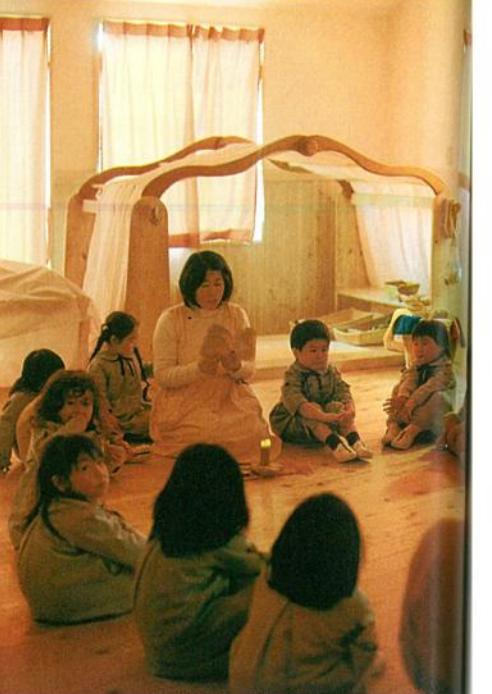
体を健全に発達させる時期。大人を模倣しながら体を動かし成長していく。ここで早期教育を行うと、将来、意思力や感性が十分に育たなくなる。

●14歳くらいまで

感情を育てる時期。芸術に触れ、美的な体験を多く持つようにして、豊かでこまやかな感情を身に付ける。抽象的な思考を強いると、感情の乏しい人間になる。

●21歳くらいまで

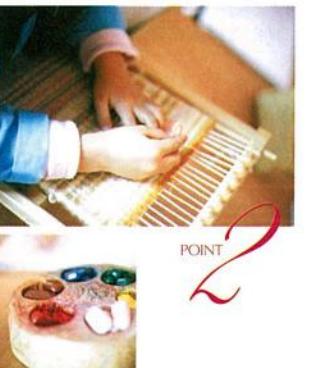
思考力、知力、判断力が備わり出す時期。抽象的な思考ができるようになる。ここに至るまでに健全な体と感情が必要である。



POINT 1

縦割りクラスで運営する

1クラス約25人の中に、年少から年長までの子どもたちが混在する。異年齢の子ども同士の交流から、助け合いの心やコミュニケーション能力を育てる。



POINT 2

本物に触れる

蜜ろうが主成分のクレヨンや粘土など、教材にはこだわりがある。織り機はボシエットも作れる本格的なもの。給食の食器も、陶器の湯飲みや皿、漆塗りのお椀を使用し、本物の手触りを教えている。



POINT 3

愛情とぬぐもりを伝える

園での生活は、スキンシップで始まり、終わる。子どもたちが愛情とぬぐもりを感じられるように、さまざまな工夫をしている。それを感じ取るのか、年少の子どもたちも園へのなじみが早い。



清流みずほ幼稚園園長

加納精一さん

大学卒業後から幼児教育に携わる。1991年にはドイツのシュタイナー幼稚園で実習し、ヴルドルフ幼稚園教員養成所で学ぶ。2004年に清流みずほ幼稚園の園長に就任。

iInformation

シユタイナー教育を取り入れる幼稚園

●シユタイナースクールいづみの学校

幼児部 こどもの園
北海道伊達市清澄町91

☎0142-25-0970

小・中・高等部まであるシユタイナースクールの幼児部。内浦湾を望む園舎の周りは大自然。恵まれた環境の中で、子どもたちは個性豊かに伸び伸びと育つ。3歳児クラス、4・5・6歳児の縦割りクラスと、月1回の3歳未就学児親子クラスを実施している。
<http://www.wicc.tv/izumi/>

●那須みふじ幼稚園

栃木県那須郡那須町大字高久甲6394-1
☎0287-62-1350

日本のシユタイナー幼児教育の草分け的な幼稚園。赤松林と那珂川に挟まれた豊かな自然の中で、子どもたちの生きる力と内面性を育むことを目指している。

●横浜シユタイナー どんぐりのうち

横浜市緑区十日市場町871-10ウイライブ十日市場103号
一貫教育を行うフリースクール、横浜シユタイナースクール園に子どもを通わせている保護者や有志が幼児教育の必要性を感じてつくった。2006年に開園し、現在、在籍している子どもの数は14人。1年や1日のリズムを大切に、大家族のようなあり方の中で教育を実践している。
<http://don-guri.org> (近日中に公開の予定)

●そよかぜ幼稚園

京都府京田辺市大住虚空藏谷55
☎0774-63-0950

子どもたちが伸び伸びと遊べる場としてつくられた「雑劇の森学園」の中にある。7つの塔やピラミッド形のプレールームなど、ユニークな建物に囲まれている。入園前の親子を対象にしたクラスも開いている。

●桧原こひつじ幼稚園

福岡市南区桧原2-40-1
☎092-512-1368

キリスト教保育とシユタイナー教育を実践。シユタイナーの思想を取り入れて造られた曲線を生かした園舎がある。絵本の部屋には3000冊の絵本が用意され、貸し出もしもある。

<http://www17.ocn.ne.jp/~kohitaji/>

●潮見幼稚園

長崎県佐世保市潮見町20-33
☎0956-31-4588

通常のクラス編成は縦割りだが、成長に応じた行動が必要になる行事では年齢別の活動も取り入れている。

<http://homepage2.nifty.com/shiomiyouchien/>

※日本シユタイナー幼児教育協会

東京都東久留米市南沢3-17-11
FAX0424-72-9169

Eメール: yojikyoikukyokai@aol.com

シユタイナー幼児教育を実践・研修する団体、個人、保護者のネットワーク。問い合わせはメールかファックスで。